

# BACCALAURÉATS GÉNÉRAL ET TECHNOLOGIQUE

**SESSION 2018**

**JAPONAIS**

---

**LANGUE VIVANTE 2**

Séries **ES** et **S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **8**

Séries **STD2A, STHR, STI2D, STL, STMG et ST2S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

## ATTENTION

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série :

- Série **L (LVA Y COMPRIS)** : questionnaire pages 3/5 à 4/5.
  - Séries **ES, S, STD2A, STHR, STI2D, STL, STMG et ST2S** : questionnaire pages 5/5.
- 

*L'usage du dictionnaire est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

オフィス・アワー

1991年から95年にかけて、アメリカに滞在<sup>たいざい</sup>して、いくつかの大学で講義<sup>こうぎ</sup><sup>1</sup>を持っていたのですが、その時、週に一回一時間、「オフィス・アワー」というのがありました。

「オフィス・アワー」というのはアメリカの大学特有<sup>とくゆう</sup><sup>2</sup>の制度<sup>せいど</sup>で、週のうちの決められた時間には、誰でも先生の研究室<sup>けんきゅう</sup>のドアをノックして、生徒と先生という枠<sup>わく</sup><sup>3</sup>をはなれて、何でも自由に話をするができます。質問<sup>しつもん</sup>したければ質問<sup>しつもん</sup>をしてもいいし、相談<sup>そうだん</sup>したければ相談<sup>そうだん</sup>をしてもいいし、ただ世間話<sup>せけんばなし</sup><sup>4</sup>をしてもかまいません。

その時間を利用して、いろんな学生が僕のオフィスを訪問<sup>ほうもん</sup>して<sup>5</sup>くれました。そしてコーヒを飲み、ドーナツをかじりながら、様々な話をしました。アメリカ人の学生も来まし、日本人の学生も来まし、中国人の学生も来まし。そしてその時に、アメリカや、あるいは韓国<sup>かんこく</sup>や中国<sup>ほんこん</sup>や香港<sup>たいわん</sup>や台湾<sup>ぼく</sup>で僕の小説<sup>せうせき</sup>がけっこう熱心<sup>ねんしん</sup>に読まれていることを知って、少し驚<sup>おどろ</sup>いてしまいました。もちろん僕<sup>ぼく</sup>の小説<sup>せうせき</sup>が翻訳<sup>ほんやく</sup>されていることは、知識<sup>ちしき</sup>としては知っているわけですが、実際の読者<sup>じつさい</sup>がそんなにたくさんいるとは想像<sup>そうぞう</sup>もしていませんでした。

それも、話を聞いていると、彼らは僕<sup>ぼく</sup>の小説<sup>せうせき</sup>を「どこか遠くの外国の小説」としてではなく、自分たちの生活の中の一部として、ごく自然<sup>しぜん</sup>に読んで、楽しんでくれていることがわかりました。とくに韓国<sup>かんこく</sup>と台湾<sup>たいわん</sup>の若い人たちと小説<sup>せうせき</sup>について話しているあいだ、国や文化や言葉<sup>ことば</sup>の違い<sup>ちが</sup>を意識<sup>いしき</sup><sup>6</sup>させられることはほとんどありませんでした。もちろん違いはあるはずなんですが、僕<sup>ぼく</sup>らは主に、違いよりは共通性<sup>きょうつうせい</sup>について熱心<sup>ねんしん</sup>に話をしました。

彼らがそういう風<sup>かぜ</sup>に親しい<sup>しんじ</sup><sup>7</sup>気持ちで僕<sup>ぼく</sup>の本<sup>ほん</sup>を読んでくれていることを知って、とてもうれしく思いました。僕<sup>ぼく</sup>が小説<sup>せうせき</sup>を書くひとつの大きな目的<sup>もく</sup>は、物語<sup>ものがたり</sup>というひとつの「生き物」を読者<sup>よみ</sup>と共有<sup>きょうゆう</sup><sup>8</sup>し、その共有性<sup>きょうゆうせい</sup>を梃子<sup>てこ</sup><sup>9</sup>にして、心と心とのあいだにパーソナルなトンネルを掘りぬく<sup>ほ</sup><sup>10</sup>ことにあるからです。あなたが誰<sup>たれ</sup>であっても、年齢<sup>ねんれい</sup>がいくつでも、どこにいても、そんなことはぜんぜん問題<sup>もんだい</sup>ではありません。大事なものは、その僕<sup>ぼく</sup>が書いた物語<sup>ものがたり</sup>を、あなたが「自分の物語」としてしっかりと受け止めてくれるかどうか、ただそれだけなのです。

むらかみはる き ざつぶんしゅう  
村上春樹『雑文集』「ドーナツをかじりながら」より

1 講義 : cours

2 特有 : spécifique

3 枠 : cadre

4 世間話をする : parler de la pluie et du beau temps

5 訪問する : rendre visite à quelqu'un

6 意識 : conscience

7 親しい : proche, intime

8 共有する : posséder en commun ; partager

9 梃子 : levier

10 掘りぬく : creuser

**Travail à faire par le candidat de la série :**  
**L – Langue vivante 2 / LV2 Langue vivante approfondie**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

**I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT**

**Répondez aux questions suivantes en japonais.**

1. 筆者はどれくらいアメリカに滞在しましたか。そこで何をしていましたか。
2. 「オフィス・アワー」では、学生は先生と、どんなことをすることができますか。例を2つあげてください。
3. 筆者のアメリカでの「オフィス・アワー」は、一週間にどれくらいありましたか。
4. 「少し驚いてしまいました」(10行目)と書いてありますが、筆者は、自分の小説が海外でも読まれていることを知らなかったのですか。なぜ驚いたのか説明してください。
5. 「オフィス・アワー」に研究室に来た学生たちと話をし、筆者は自分の小説を彼らがどんなふうに読んでいることがわかりましたか。
6. 韓国と台湾の若い人たちと小説について話している間、筆者はどんなことに気づきましたか。
7. 筆者はどんな目的を持って、小説を書いていますか。
8. その目的を果たす<sup>11</sup>ために、筆者が大切だと考えているのはどんなことですか。

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) en japonais traiteront également les questions suivantes :**

9. あなたは、筆者が、この「オフィス・アワー」を楽しんでいたと思いますか。どうしてそう思いますか。
10. 「物語というひとつの『生き物』」(19行目)と書いてありますが、どうして「物語」が「生き物」なのだと思いますか。説明してください。

<sup>11</sup> 果たす : (ici) atteindre

## II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

**Seuls les candidats de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie A.**

**A) Traitez l'UN des deux sujets suivants, en **300 signes** environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.**

1. あなたの一番好きな作家<sup>さっか</sup>、または本について書いてください。
2. 「オフィス・アワー」のような制度<sup>せいど</sup>は、あなたの国にもありますか。この制度<sup>せいど</sup>をどう思いますか。

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie B.**

**B) Traitez le sujet suivant, en **400 signes** environ.**

あなたにとって「読書」とは何ですか。

**Travail à faire par le candidat des séries :  
ES, S, STD2A, STHR, STI2D, STL, STMG et ST2S – Langue vivante 2**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

**I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT**

Répondez aux questions suivantes en japonais.

1. 「オフィス・アワー」では、学生は先生と、どんなことをすることができますか。
2. 筆者のアメリカでの「オフィス・アワー」は、一週間にどれくらいありましたか。例を2つあげてください。
3. 「少し驚いてしまいました」(10行目)と書いてありますが、筆者は、自分の小説が海外でも読まれていることを知らなかったのですか。なぜ驚いたのか説明してください。
4. 「オフィス・アワー」に研究室に来た学生たちと話をし、筆者は自分の小説を彼らがどんな風に読んでいることがわかりましたか。
5. 韓国と台湾の若い人たちと小説について話している間、筆者はどんなことに気づきましたか。
6. 筆者はどんな目的を持って、小説を書いていますか。このテキストのどこから、それが分かりますか。
7. その目的を果たす<sup>12</sup>ために、筆者が大切だと考えているのはどんなことですか。

**II. EXPRESSION ÉCRITE**

**Afin de respecter l'anonymat de votre copie; vous ne devez pas signer votre composition; citer votre nom; celui d'un camarade ou celui de votre établissement.**

Traitez l'**UN** des deux sujets suivants, en **200 signes** environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

1. あなたの一番好きな作家、または本について書いてください。
2. 「オフィス・アワー」のような制度は、あなたの国にもありますか。この制度をどう思いますか。

---

<sup>12</sup>果たす : (ici) atteindre